

まとめ

プロジェクトのフォルダを作成するコマンド・・・`django-admin startproject <プロジェクト名>`
アプリケーションを作成する・・・`python manage.py startapp <アプリケーション名>`
アプリケーションの立ち上げ・・・`python manage.py runserver <ポート番号>`
テーブルを作成する（マイグレーション）・・・`python manage.py migrate`

[settings.py]

プロジェクトの設定を記述する

DATABASES・・・データベースへの接続設定を記述する

[ビューの実装]

ビューでレスポンスを返すクラス

`HttpResponse(from django.http import HttpResponse)`

[URLディスパッチ]

1. アプリケーションのフォルダに`urls.py`を作成して`path(from django.urls import path)`を記載する
2. プロジェクトの`urls.py`に`include(from django.urls import include)`を作成して、アプリケーションの`urls.py`へのパスを含める。

まとめ

[URLディスパッチで変数を渡す]

<変数の型:var>で変数を記載します。

変数の型には以下のようなものがあります。

| | |
|-------------|--|
| str | /を含まない文字列型、何も指定しない場合はデフォルトでstrになる |
| int | 数値型、0または正の整数しか受け付けない |
| slug | 英数字、-, _から成る文字列 例) building-your-1st-django-site |
| uuid | UUID。英数字の集まりとハイフンから成る 075194d3-6885-417e-a8a8-6c931e272f00 |
| path | /を含んだ文字列 |